



飛来したコウノトリ
＝18日午後3時25分、静岡市駿河区登呂の登呂遺跡

静岡市駿河区登呂の登呂遺跡の水田に18日、国の特別天然記念物コウノトリ1羽が飛来した。聞きつけた近隣住民らが訪れ、じっと眺めたり、写真に収めたりした。

全長約1.1m。白い体、先端部分が黒い羽、灰色のくちばし。特徴で、市立日本平動物園の獣医師で飼育係長の金沢裕司さん(47)は「コウノトリで間違いない」と説明する。

千葉で放鳥の「ひかる」か

千葉県のコウノトリ飼育施設「野田市ここのりの里」の担当者によると、同施設が管理するGPSの発信データや足環の色から、2016年6月に同施設が放鳥した1歳の雄「ひかる」とみられる。「ひかる」は各地を移動し、本県にもたびたび飛来しているという。登呂遺跡の水田で羽を休めた後、西の空に飛び立った。(社会部・中原僚介)

コウノトリ登呂遺跡で一休み

2017年4月19日 朝刊

①写真のコウノトリの全長は、どのくらいでしょうか。

[]

②写真のコウノトリが「ひかる」とみられるのは、どうしてでしょうか。

[]

③コウノトリ以外の特別天然記念物を、調べて書きましょう。

[]

年 組 名前

(小学校中学年以上 社会・理科・総合)